

2021
3
月号

No.30

日本ボーイスカウト千葉県連盟船橋地区船橋第5団広報誌

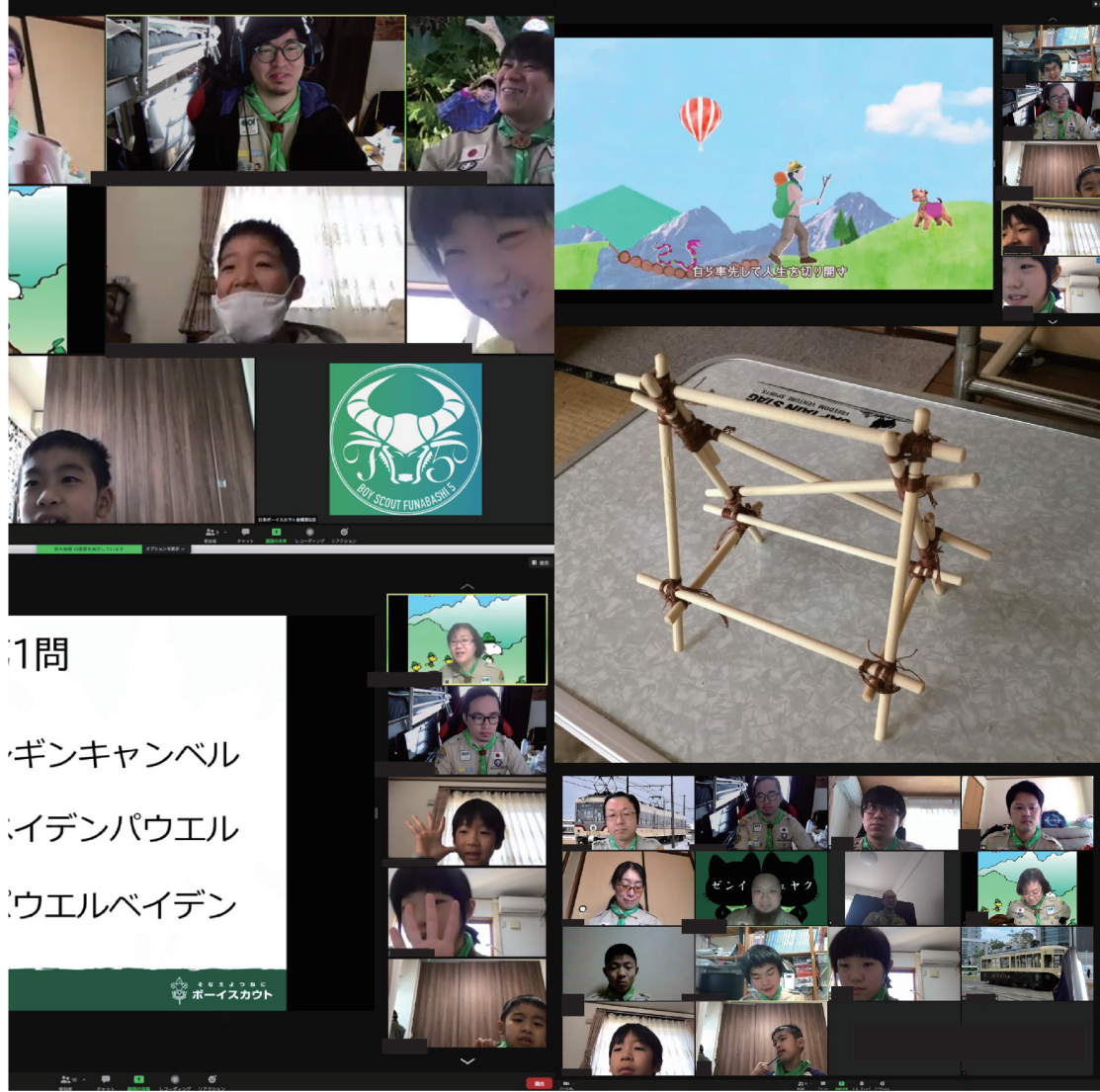
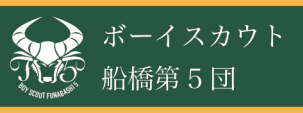


あみいしす

最新の情報を配信しています！
船橋第5団公式ホームページ



<https://bs-funabashi5.info/>



1問
ギンキャンベル
イデンパウエル
パウエルイデン

beaver scout
ビーバースカウト 小学校1年生～小学校2年生



オンラインで世界を知ろう！
緊急事態宣言が当初の解除予定から延長となり、1月に引き続き2月も残念ながら屋外での活動ができない月となりました。
そんな2月ですが、コロナ禍での初の団行事として、団の全員で参加するB・P祭（*1）をオンラインで開催しました！
B・P祭では、ボーイスカウトの紹介アニメをみんなで鑑賞しながら、動画内に隠されている間違い探しなどのゲームを行いました。オンライン集会で1時間と対面での集会より短い時間で行いましたが、コロナ禍において初めて団の全員が集まる活動となり、スカウトにも改めて仲間がたくさんいることが見られたB・P祭になったと思います。離れていても、みんなで同じ物を見ると面白いですね！
緊急事態宣言解除後は、また対面での集会を予定しておりますので、今後も安全に活動を続けていきたいと思えます！

*1 B-P…ボーイスカウトの創始者であるイギリス人のロバート・ベーデン-パウエル卿（1857～1941）。毎年B-Pの誕生日の2月22日前後に「B-P祭」として団全体で様々な内容の活動を行います。



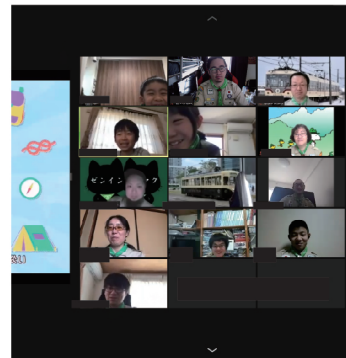
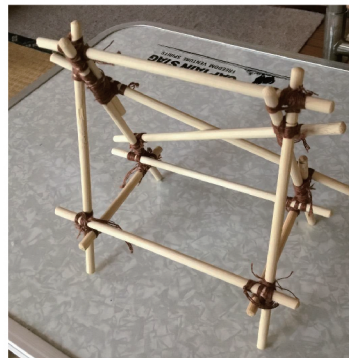
ボーイスカウト船橋第5団 -1962年（昭和37年）創立-
〒274-0803 千葉県船橋市八木が谷町 **ボーイスカウト船橋第5団キャンプ場**
新京成電鉄三咲駅から船橋新京成バス「小室駅行」「セコメディック病院行」「アンデルセン公園行」で、「須賀神社」バス停下車、徒歩約15分
「須賀神社」バス停近くの交差点を左折し、アトリエ「空と海」の先の斜め右に分かれる道へ入り、船橋森林霊園の先の交差点を左折しますと、船橋やすらぎの里（霊園）の並びにあります。

cub scout
カブスカウト
小学校3年生～小学校5年生



ベーデン・パウエル
新型コロナウイルス感染症の影響が残る2月は、ボーイスカウトの創始者であるベーデン・パウエルの誕生を祝うB・P祭を船橋第5団全員で2月20日にオンラインで行いました。ベーデン・パウエルの活躍を描くアニメや日本連盟が作成したボーイスカウトの映像を鑑賞し、クイズや動画を利用したキムスゲームを行いました。
2月27日は、ビーバー隊・カブ隊のオンライン集会としてB・P祭の振り返りや画面内での間違い探しゲームを行いました。間違い探しでは参加者それぞれが出題者となり、画面の範囲内で問題を出し合い、予想外の出題に驚かされました。
3月は現在のスカウトで活動できる最後の月になります。野外で活動できることを願っています。

boy scout
ボーイスカウト
小学校6年生～中学校3年生



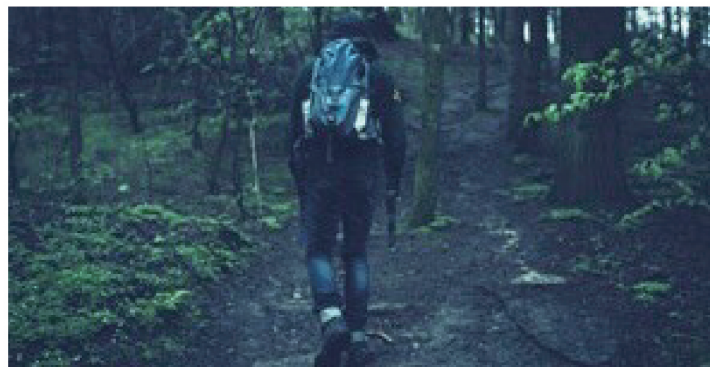
B・P祭
2月20日にオンラインでB・P祭のゲーム進行の支援に参加しました。団の全員参加のオンライン集会は初めてで戸惑っていましたが本番では楽しく出来ていました。
立ちかまど
2月は通常の100分の1サイズの立ちかまどを作りました。小さいサイズへのロープ結びだったので、ロープに自信のないスカウトは大分苦戦しました。
ロープを結んでは解きの繰り返しを行い、立ちかまどの作り方を再確認することができたと思います。
今後、屋外での活動再開時には立ちかまどだけでなく活動に便利なものをいろいろと作っていけたらと思います

venture scout
ベンチャースカウト
高校生



B・P祭
2月20日、今年初めての団行事はB・P祭でした。今回のB・P祭は新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言発出に伴い、みんなが集まるのではなく、オンラインでの開催となりました。オンラインの開催でしたが、ビーバースカウトからベンチャースカウトまで揃って参加することができました。
当日はボーイスカウトの創始者であるロバート・ベーデン・パウエルがどのようにしてボーイスカウトを作ったのか、ボーイスカウト活動がスタートするまでの成り立ちを学んだ後に学んだ内容がクイズ形式となり、みんなで答えあいました。
今までとは違った開催方法でしたが、みんなが楽しむことができボーイスカウトの知識を高めることができました。

rover scout
ローバースカウト
18歳～25歳(大学生等)



毎月、ひとつは活動を行わないと、本紙に書けるネタが尽きてしまい、何を書くか悩んでいます。実際に、緊急事態宣言発出に伴う自粛期間は対面で活動することは殆どなくなり、オンライン上で親睦を深めることを目的とした活動が増えました。そのため、野外での活動が減った代わりに、通常では関わる機会がなかった人や少なかった人とも関わる機会が増えたり、活動に時間を割くことが対面と比べ簡単になったりした点は、オンラインの良い点だと考えています。
今後は、オンラインに限らず、毎月ひとつでも活動を企画、計画して感染対策を十分にした上で実行するのがベストだと思いますが、なかなか難しいため、地区や県規模のスカウト活動に積極的に参加したいです。